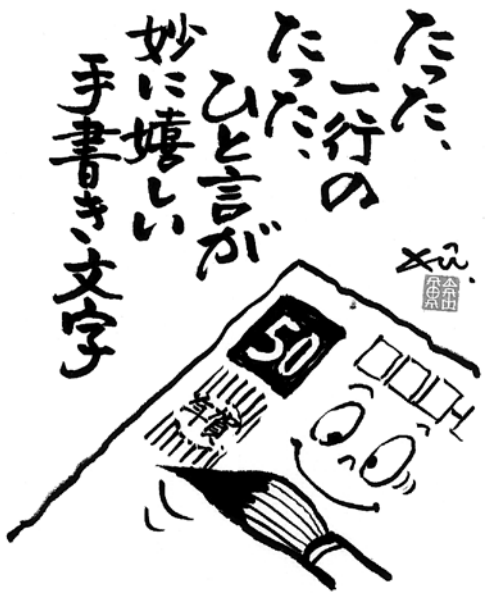
伝言板

作・南　久美子



産業祭・農産物品評会

米や野菜の出来を確かめる

絶好の晴天に恵まれた11月21日、田辺中央体育館周辺で産業祭が開かれました。私も、展示ブースや模擬店などを巡り、市の特産品を使ったお菓子を試食するなど楽しませていただきました。

また、京都やましろ農業協同組合京田辺支店が行う農産物品評会では、夏の異常高温の中、丹精込めた米や野菜などが数多く出品されていました。農家のみなさんからは「今年は、猛暑が続き例年に比べて米の質が悪い。一等米が少なく価格も低下し、収入が減っている」など厳しい現状を多く聞きました（＝写真）。

国では戸別所得補償制度などの政策が打ち出されています。しかし、「環太平洋パートナーシップ協定（TPP）」参加などの自由貿易化の動きが加速し、国内農産品は価格競争の影響を大きく受けると心配されます。また、物価低下など消費者にとってメリットがある一方で、国ごとに違う農薬の量・使用方法など食の安全・安心問題も議論されなければなりません。

市内の農家が高齢化・後継者不足・米価下落による所得減少などの問題を抱える中、みなさんが安全・安心して食べることができる農作物を安定的に確保するため、農業また農地をどう守るのか、京田辺市の今後の大きな課題であると考えます。

石井市長の現地・現場リポート

せせらぎまつり盛況

3,000人がステージ・体験教室楽しむ

中部住民センターでせせらぎまつりが11月13・14日の2日間開かれ、約3,000人が来場。同センターで活動する団体・サークルの展示・体験教室・模擬店・フリーマーケットが行われました。また、メインホールに設けられたステージでは、和太鼓・ジャズダンス・大住シンフォニックバンドの演奏などが披露され、参加者は楽しそうに見入っていました。

ロビーでは、京田辺市食生活改善推進委員が健康チェックを行い、生活習慣病の予防になるライフスタイルを指導。「おいしく」「ヘルシー」「簡単調理」おやつの試食やレシピを紹介しました。

体験教室で大人気だったのはサンドブラスト。バラなどの花や動物の形に砂などの研磨剤を吹き付け、ガラス製品の表面にすりガラス状の装飾を施すことができるとあって、子どもたちは夢中で作業に取り組んでいました（＝写真）。

サンドブラストに初めて挑戦した小学校4年生の小泉和奏さんは「バラの細工が細かくて難しかった。でも、良い作品ができそうです」と話してくれました。

いつもお仕事ありがとう

聖愛幼稚園 園児が花束を贈呈

「いつもお仕事ありがとうございます」と、私立聖愛幼稚園の元気でかわいらしい園児たちが、11月5日、花束とメッセージを市役所・消防署に届けてくれました。

市役所玄関前では、5歳児58人が石井市長と藤原教育長に花束と手紙を贈呈。市長は「ありがとう。みんなのために一生懸命頑張ります」と笑顔で応えました。

また、消防署では、3～5歳児196人が、消防署員へ花束などをプレゼント（‖写真）。その後は、消防車両の披露や記念撮影が行われ、消防車・はしご車の登場に大きな歓声が上がりました。

図書館だより

中央図書館

☎65-2500　FAX65-1222

おはなし会

▼12月4日㈯…きつねをひと口▼11日㈯…きつねとがちょうたち▼15日㈬…3びきのゆきぐま▼18日㈯…ギーギードア▼25日㈯…七人さきのおやじさま▼1月8日㈯…はなたれこぞうさま

水曜日は午後3時30分～4時、土曜日は午後3時～3時30分。

ギャラリー

▼第12回山の写真展：京都田辺山友会・秋月康敏＝12月7日㈫～12日㈰▼京田辺市の文化財展：社会教育課＝12月14日㈫～19日㈰

中央図書館北部分室

北部住民センター内

☎63-0499　FAX63-7956

おはなし会

▼12月4日㈯…小人のくつや▼11日㈯…びんぼうこびと▼18日㈯…クリスマス会▼22日㈬…もしもねずみをえいがにつれていくと▼1月8日㈯…12干支の始まり

水曜日は午後3時30分～4時、土曜日は午前11時～11時30分。

中央図書館中部分室

中部住民センター内

☎64-8833　FAX64-8820

おはなし会

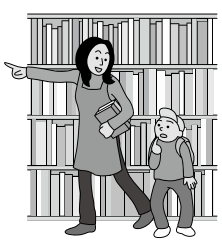
▼12月1日㈬…サンタクロースのわすれもの▼8日㈬…貧乏神と福の神▼15日㈬…牛方とやまんば▼22日㈬…ELEPHANT BLUE（ぞうくんのさんぽ）

いずれも午後3時30分～4時。

児童向けテーマ展示

「冬休み！じっくりゆっくり読書しよう長編物語に挑戦！！」をテーマに、児童向けの本の展示・貸し出しを行います。

期間＝12月18日㈯～平成23年1月9日㈰（休館日を除く）



自衛消防訓練大会

消火技術を競う

優勝は椿本チエイン・大日本印刷・社団石鎚会

11月4日、田辺公園多目的運動広場で自衛消防訓練大会が行われ、消火器訓練の部で㈱椿本チエイン京田辺工場と大日本印刷㈱田辺工場が同点で優勝。屋内消火栓訓練の部で医療法人社団石鎚会が優勝しました。

消火器・消火栓は初期消火活動の基本。迅速・的確な取り扱いが必要とされ、日ごろの練習が結果に表れます。この日、12事業所が参加し、訓練開始の合図と同時に、素速く・正確な消火器・屋内消火栓の操作を競いました（‖写真）。

消防長は「火災防止は普段からの準備が大切。みなさんの技術向上が、大会ごとのタイム縮小に表れ心強く思う」と講評しました。